

～みんな来い・恋・ふるさと小出～

就任のごあいさつ

会長 矢野 福德

小出地区まちぢから協議会は平成29年5月16日(日)茅ヶ崎市より認定後初めての総会を開催、その席上小出地区まちぢから会長として選任されました。平成29年30年の2年の任期を務めさせていただきたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、平成25年8月のモデル地区としての設立以来、昨年度までは4部会で活動してまいりましたが、今年度より既存の団体(自治会、地区社協、推進協、体育振興会、コミセン等)を含めさらに小出県道整備や、下寺尾遺跡等新しい部会も含め10の部会へと大きく組織替えを行い、各種団体が今までの活動を行いながらそれぞれの活動の中でお互いに連携しながら地域をより良くしてゆくように活動して行こうと言う事になりました。

地域住民の皆様方は団体に属していなくても、興味関心のある部会に参加できますのでどうぞ宜しくご参加ください、その為に誕生したのが「まちぢから」です。

地域住民の皆様方と共にまちぢから協議会を育てていきましょう。

まちぢから協議会って何？

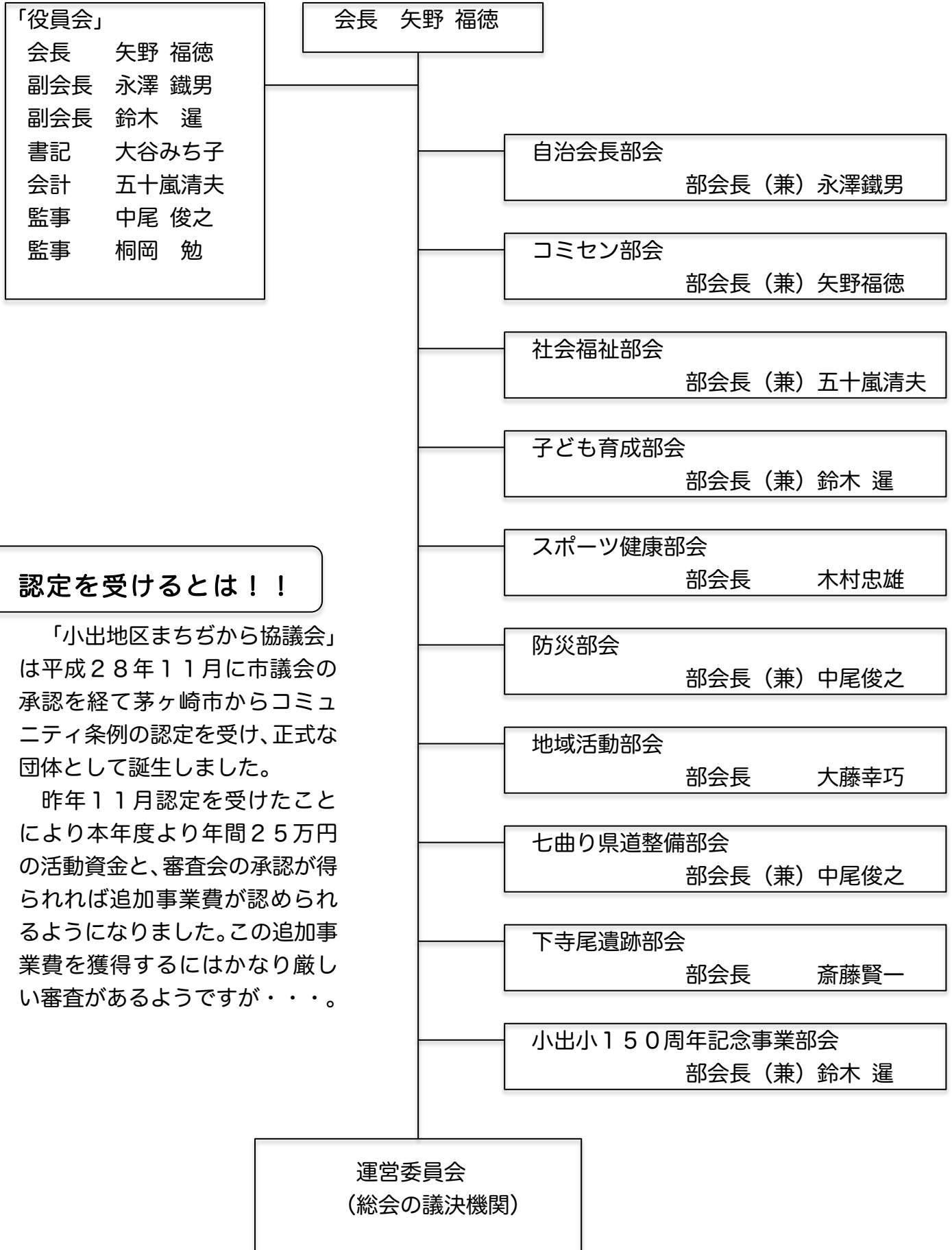
今までは自治会を中心とした組織で茅ヶ崎市は活動していましたが、平成28年5月「茅ヶ崎市自治会連絡協議会」は解散、代わって「茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会」が発足しました。が、小出地域としては自治会組織をなくすことは出来ません。「小出地区自治会連合会」は健在です。まちぢから協議会の1つの部会となりました。話は非常に分かりづらいとは思いますが…日常の活動はなんら変わらないという事です。

茅ヶ崎市の考えとしては自治会は任意団体なので自治会に入っていない方の意見は市に届かないとの解釈から、「まちぢから」は全住民対象の団体なので、住民の誰でもが活動に参加出来、意見集約も出来る公的な団体だと言う事です。

ではどんなことをするのかと言う事ですが、小出地区は「10の部会」を作り様々な活動を助け合って実施しようということになりました。



小出地区まちぢから協議会組織図



認定を受けるとは！！

「小出地区まちぢから協議会」は平成28年11月に市議会の承認を経て茅ヶ崎市からコミュニティ条例の認定を受け、正式な団体として誕生しました。

昨年11月認定を受けたことにより本年度より年間25万円の活動資金と、審査会の承認が得られれば追加事業費が認められるようになりました。この追加事業費を獲得するにはかなり厳しい審査があるようですが・・・。

部会長からのメッセージ

社会福祉部会

一歩外に出て地域のサークルやボランティア活動に参加しませんか。世代間を超えた支え合いと福祉の輪を広げましょう。具体的な取り組みとして

- ① 小出地区マップ作り（今年度完成・配布が目標です）
- ② 自治会館などを利用した「お茶のみ会」
- ③ 歌体操（第2、第4木曜日）後に開催の「楽々ひろば」でのくつろぎ

防災部会



小出の地形に鑑み、家屋倒壊・樹木の火災・土砂崩れ等を想定し、行政（防災対策、配備職員、消防部隊等）と連携して体験に基づく実質的な訓練を行いたい。

当面10月1日総合防災訓練に向けて準備する。

要介護者の災害時における救助も今後の懸案として重要案件としたい。

七曲り県道整備（歩道整備）部会

県道路責任者と市長はじめ担当幹部の方々の絶大なる支援のもとに協議交渉の結果、昨年20m程確保、29年秋には100mの本格的な歩道設置が決定。30年度には二本松バス停北（超危険箇所）工事へと進む予定。

自治会長部会

毎月開催する定例会の半分の時間を割いて勉強会を実施予定。

17自治会のそれぞれの生い立ちや伝統を尊重しながら、他自治会の良い所をまねてみよう。

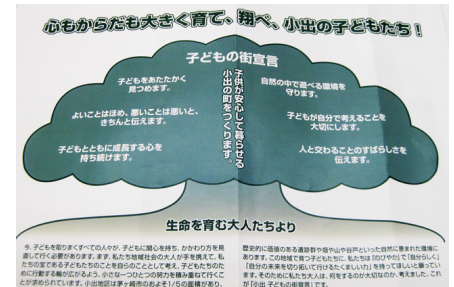
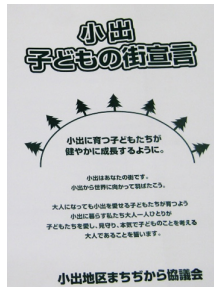
まちぢから協議会から発信される情報をホームページやまちぢから通信を通して住民に周知する。

子ども育成部会

昨年度に引き続き児童の「見守り活動」を進めます。

- ・見守りボランティアの増員
- ・見守り強化日の徹底
- ・学校と連携し安心安全な活動を

「子どもの街宣言」の改訂版の発行
子どもと高齢者の居場所づくりを



小出小学校150周年記念事業部会

小出小学校校長室にある70年前に寄贈されたピアノ修復に必要な資金確保の為に活動。

コミセン部会

開館24年の歴史の上に、さらに今のニーズをプラスした活動を企画実践して行きたいと思えます。

スポーツ健康部会

高齢化率市内で一番の小出地区において、誰もが参加できるレクリエーション的なイベントを考えてみたいと思えます。

下寺尾遺跡部会

2015年国指定を受けた下寺尾官衙遺跡群。先の長い活動となるでしょうが、先人たちの想いをしっかり受け継いで保存活動をしていきたい。当面は12月15日に行う「七堂伽藍建碑記念式典」に向けて取り組んでいきたい。

地域活動部会

6月にまちぢから協議会部会長及び自治会長を対象として「行政情報交換会」を実施。今後は9月に予定している全住民参加の「市民集会」、来年2月予定の「住民のつどい」の実施に向けて準備したいと考えています。



28年度までの取り組み報告



昨年度までの4部会の取り組みを報告します。

- 1、ひとづくり部会
 - (1) 児童の見守り活動——小学校の下校時間帯にPTAより要請のあった8地点で見守り活動を行ないました。
毎月15日を強化日として地域住民への協力を呼びかけました。
 - (2) 「子どもの街宣言」の改訂版を作成する。
- 2、地域づくり部会
 - (1) 一番身近な地域のつながりを作るため、自治会館などを利用したお茶飲み会を開催する。
 - (2) 福祉マップづくりを行う。
- 3、暮らしづくり部会
 - (1) 小出地区内危険個所の点検。
 - (2) 芹沢西部の産業廃棄物によるがけ崩れ発生、産業廃棄物の撤去につき業者、地主との交渉を行い、茅ヶ崎市、県の協力を得て、発生から5年経過し、ようやく修復を完了しました。
- 4、まちづくり部会
 - 人づくり部会と合同で見守り活動を実施しました。

29年度の活動が始まりました



1、行政との意見交換会報告

平成29年6月30日コミュニティセンターにおいて「小出地区行政情報交換会」が行われました。市長はじめ副市長教育長他20名の市幹部職員の出席を得、小出地区まちぢから協議会関係者23名が出席し小出地区に関する意見交換会を行ないました。小出地区まちぢから協議会として認定を受けて初めての事業でした。



主なテーマは ①小出地区の解決すべき課題 ②小出地区住民が描く将来像 ③文化資料館施設の整備状況 ④介護保険法改正による住民の不安 等でした。地域からの投げかけに対して市職員からの説明があり、小出地区の現状や課題についての問題を共有できたと思います。

2、コミセンまつりに参加

昨年度に引き続き平成29年7月23日に行われた第24回小出コミセンまつりの模擬店と展示の部門に参加しました。模擬店は「チュロス」と「揚げパン」を販売し早々に完売しました。展示会場には12月に記念式典を行う七堂伽藍についてパネルの展示を行ないました。

一夜限りのビヤガーデンへのおさそい

日時：8月5日（土）18時～21時
場所：小出地区コミュニティセンター3階（テラス）
申込：直接会場へおこください

8月5日は茅ヶ崎の花火大会です
コミセンの3階テラスから花火見物は如何でしょうか
ご家族そろっておいでください

** MENU **	
生ビール	300円
焼き鳥	100円
枝豆	100円
焼きそば	200円
フランクフルト	100円